

< 目 次 >

- 1 【復興教育】今、目の前の課題の解決を！
 - 2 【教振は今】教ちゃん、振ちゃん見聞録
 - 3 【編集後記】あつしのひとりごと
-

★ 教育振興運動イメージソング「Hand In Hand」を聴くことができます。

⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/HANDINHAND.html>

★ 「Hand In Hand」の二部合唱譜“改訂版”をダウンロードできます。

⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/24handinhandgassyou.pdf>

1 【復興教育】今、目の前の課題の解決を！

教育振興運動は、「学力向上（知）」「健全育成（徳）」「健康安全（体）」の3つの観点において、子どもの教育環境を整えるために、各市町村が地域の実態を踏まえて、課題がある観点到重点を置いて取り組んでいます。

平成21年度からは、全県の傾向として“テレビ等の視聴時間が長く、家庭における学習や読書の時間が短い”という教育課題の改善を図るために、「学力向上（知）」に重点を置いて取り組むことを提唱して来ました。その成果は、確実にあがってきています。

★ 「小学6年生の成果」はこちら

⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/24syousui1924.pdf>

★ 「中学3年生の成果」はこちら

⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/24chuu3sui1924.pdf>

そして、今年度。東日本大震災津波により変わった子どもの教育環境の改善や新たな生じた教育課題を解決するために「復興教育」の観点を追加しました。これは、学校教育が取り組んでいる「いわての復興教育」を、教育振興運動としても地域総ぐるみで取り組む体制を整えていくというものです。

★ 「平成24年度教育振興運動推進方針」はこちら

⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/24kyousinhousin.pdf>

岩手大学において開催された「全国生涯学習ネットワークフォーラム2012」では、「学校の防災教育づくり」について話し合う熟議が行われ、前赤前公民館長の吉田さんは次の実践を紹介されました。

- 赤前公民館では、大震災津波以前より、毎年、地域と小中学生と一緒に避難訓練をしていた。通学途中での災害を想定して防災訓練もおこなった。
- 車で移動することが多い大人が気づかないことを、いつも歩いている子どもたちから教えられる。避難の時に危険なのは、躓いて転ぶこと。子どもたちは、例えば「側溝のふたが〇cm浮いている」ということも知っている。この子どもたちの情報をもとに地域の“危険マップ”を作成している。
- 住宅地図の個人名を消して、そこに一人暮らしの人、車いすで生活をしている人等の印を記入した“ブラインド・マップ”を作成している。また、10分以内で行くことができる人について、誰が誰を助けるのかを決めている。お互いに合意のうえ、人と人をつなぐ交流のある地域づくりを行っている。

沿岸地域のみならず、学校や地域の「復興教育」の取組として参考となる実践です。また、唐丹中学校の佐藤校長先生からは「沿岸の地域は、以前より津波を想定した取組を行っている。しかし、学校の先生は異動があり、内陸部から沿岸部に転勤することもある。内陸部の先生の意識啓発や津波以外の災害を想定した内陸部の子どもたちの意識啓発も大きな課題ではないか」と貴重な提言もありました。

今、目の前の課題を解決するのが教育振興運動です。住んでいる地域において“何に重点を置いて取り組む必要があるか”を考えましょう。必要性があるから多くの活動者が集い、本気になって取り組みます。そして、子どもの教育環境の改善が図られ、地域の一体感が生まれてきます。

2 【教振は今】教ちゃん、振ちゃん見聞録

- (教ちゃん) ♪いつか、家に帰ろう～、いつか、家に帰ろう～♪
- (振ちゃん) 教ちゃん、どうしたの？
- (教ちゃん) ♪過去を奪われたとしても～、未来は自分でつくれるはずさ～♪
- (振ちゃん) うん。そうだけど・・・。
- (教ちゃん) 振ちゃん、この歌知らないの？“いわてみんなのうた”でも放送されていたLAWBLOW（ロウブロウ）の「家にかえろう」よ。
- (振ちゃん) “いわてみんなのうた”・・・？あつ、見たことあるよ。
- (教ちゃん) 大船渡で働きながら音楽活動をしていた2人が、同じ被災した人に伝えたい思いを歌った歌なのだけど、自分たちのことを被災者ではなく“復興者”と言っているのよ。
- (振ちゃん) “復興する者 = 復興者”って、前向きな言い方だね。
- (教ちゃん) そう思うの。プロモーション・ビデオも、そんな大船渡市の皆さんがたくさん登場するのよ。
- (振ちゃん) うん、うん。
- (教ちゃん) ♪あ～おいそ～ら～ な～がめて、ふ～るさとを～想う時～♪
- (振ちゃん) 何々？今度は「故郷 Blue Sky Homeland」だね。
- (教ちゃん) みさきちゃん、第45回日本有線大賞新人賞の受賞おめでとう！
そして、第54回日本レコード大賞新人賞の受賞おめでとう！
- (振ちゃん) ねえ、教ちゃん・・・。誰か、忘れていない？

(教ちゃん) えっ?誰のこと?

(振ちゃん) ♪ハンド・イン・ハ〜ンド♪ LOVE、きよっみ、ちゃ〜ん!

(教ちゃん) ♪いつか、家に帰ろう〜、いつか、家に帰ろう〜♪

(振ちゃん) ♪君はひとりじゃない〜、Side By Side、一緒に行こうよ〜♪

(教ちゃん) ♪あ〜おいそ〜ら〜 な〜がめて、ふ〜るさとを〜想う時〜♪

そして、2人の歌合戦は、その後延々と続くのでした・・・。

★「家に帰ろう」(YouTube)はこちら

⇒ <http://www.youtube.com/watch?v=CVWEQOEHuJw>

★「故郷 Blue Sky Homeland」(YouTube)はこちら

⇒ <http://www.youtube.com/watch?v=5H2c0qVy0Vc>

★「Hand In Hand」の試聴はこちら

⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/HANDINHAND.html>

3【編集後記】あつしのひとりごと

全国の皆さんに向けて、教育振興運動イメージソング「Hand In Hand」が紹介されました。全国生涯学習ネットワークフォーラムのオープニングのひとつです。歌ってくれたのは、滝沢村立一本木小学校の4年生の皆さんです。

この様子は、平成25年1月18日(金)に開催する教育振興運動集約県大会において紹介したいと思っています。また、集約県大会当日も、花巻市立若葉小学校の“花巻学童クラブ”に通う1～3年生が、市内合唱サークルの皆さんとともに歌ってくれることになっています。楽しみにしててください。

★平成24年度教育振興運動集約県大会開催要項

⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/24syuuyakutaikai.pdf>

皆さんの学校、地域でも「Hand In Hand」を歌ってくださっておりますでしょうか。歌うことを通して、教育振興運動に自分も関わっていることを意識させていきたいと思っています。秋の学習発表会の季節は終了しましたが、進級や卒業といった年度末、新入生を迎える新年度に向けて「君はひとりじゃない」と歌う機会を設けていただければと思います。

★メルマガの感想や日頃思っていること、意見・要望をお寄せください。

感想・意見・要望はこちら。 ⇒ 21kyoushin@gmail.com

⇒ 第82号は、12月11日(火)配信です。

★バックナンバー(第1～80号)はこちら。

⇒ http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/merumaga_backnumber.html

★全県共通課題(家庭学習と読書推進)の実践事例はこちら。

⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/zenkenjirei.html>

★メルマガで紹介しました資料はこちら。

⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/shoukaijirei.html>

〜〜〜配信元〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

*岩手県教育委員会事務局 生涯学習文化課

*発行人：教育振興運動担当 佐藤敦士（さとう あつし）

転送はご自由です。どんどん転送してください。口コミは、あなたから始まります。「みんなでやろう！」という雰囲気をあなたから作りだしてください。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜